

国際社会で活躍するキャリアを考える特別プログラム

－ 2017年度第3回講座の開催 －

2017年8月24日
南山大学外国語学部長
真野倫平

将来、国際舞台でのキャリアを考えている学生を対象とする「国際社会で活躍するキャリアを考える特別プログラム」の本年度第3回を下記の要領で開催します。

本プログラムは、皆さんが将来国際社会で携わりたい仕事やキャリアを具体的にイメージしてもらうことを目的に外国語学部主催で全学学生向けに開催する公開特別講座です。外務省や国際機関のスタッフ、公務員・公益団体・NGO（非政府組織）等の国際関係業務経験者など、国際社会の第一線で活躍する講師の先生方から直接その経験について学び、皆さんの将来の国際的職業への入口探しに役立てようとするものです。

今回は、中部地域の50ほどのNGOのサポート・ネットワークである名古屋NGOセンターの常務理事・事務局長であり、自らの団体「チェルノブイリ救援・中部」でも活躍されている戸村京子氏を講師としてお招きし、国際協力の分野でのNGOの活動の実際やその意義、魅力等についてご自身の経験も交えながらお話しいただき、NGOを通じた国際キャリアパスについて考えていきたいと思います。

国際人への第一歩は、自分の将来についての中長期的な展望を具体的に描くことから始まります。3年生はもとより、1年生、2年生、更には4年生、大学院生の皆さん、本プログラムに参加して国際的キャリアについて考える機会としてください。

講演タイトル：「国際協力NGOの活動と直面する課題～SDGs（持続可能な開発目標）への取り組み～」

講師：戸村京子氏（名古屋NGOセンター常務理事・事務局長）

日時：9月27日（水） 13時30分～15時00分

場所：名古屋キャンパス Q棟502教室

*戸村京子氏のプロフィール：1990年に「チェルノブイリ救援・中部」を仲間と共に立ち上げ、以来27年間ウクライナのチェルノブイリ原発事故の被災者支援活動に取り組み、2011年からは東日本大震災に伴う福島原発事故の被災者の支援活動も行っている。また中部地域のNGOサポート団体である名古屋NGOセンターにおいて、事務局長としてネットワークNGOとしての各種活動にも携わっている。2006年には社会人大学院生として学ぶ間にウクライナ国立キエフ大学に留学。最近では2017年3月にJICAの派遣によりイギリスでのNGO国際会議に参加した。

*問い合わせ先：外国語学部英米学科 上村直樹・藤本博・大澤広晃